

平成26年
安全・安心なまちづくり関係功労者
内閣総理大臣表彰

受賞団体（団体名五十音順）

赤湯生き方まっすぐネットワーク協議会	（山形県警察）
あわら市名泉郷住みよい街を創る会	（福井県警察）
小川自治会防犯パトロール隊	（警視庁）
栄町を明るくする会	（広島県警察）
作見校下安全パトロール隊	（石川県警察）
自主防犯組織さめうらポリス	（高知県警察）
西部地区総合安全対策協議会	（大分県警察）
はまぎく若だんな会	（国土交通省）
福知山平安レディース	（京都府警察）
富士警察署地域安全協議会女性部ふじエレガンス	（静岡県警察）
	（ ）は、推薦者



平成26年10月10日 於：首相官邸

功 績 概 要

推 薦 者	山 形 県 警 察
団 体 名	赤湯生き方まっすぐネットワーク協議会
所 在 地	山形県南陽市
代 表 者	新山 眞弘
功 績 の 概 要	<p>平成17年、地域総ぐるみによる防犯力の強化、防犯まちづくりに向け、青少年関係団体、住民有志により発足。</p> <p>登下校時の子供見守り活動、地域ぐるみでの活動の象徴である中学生による小学校周辺でのあいさつ運動のほか、地元青年グループ、学生との協働による防犯ポスターの作成等、若い世代の防犯活動への参加と世代間交流を促進。</p> <p>さらに、児童・生徒、保護者、地域住民等が参加する討議会「まっすぐミーティング」の開催や保護者と各種団体構成員による地域懇談会を通じ、得られた意見をまちづくりに反映させるなど、防犯活動の枠を超え、次世代のまちづくりを視野に入れた活動を展開。</p> <p>多くの機関・団体によるネットワークの構築により、子供から高齢者までの幅広い世代が自発的・主体的に防犯活動等に取り組む意識の醸成を図り、活動の体制を構築するなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	福 井 県 警 察
団 体 名	あわら市名泉郷住みよい街を創る会
所 在 地	福井県あわら市
代 表 者	左高 源弘
功 績 の 概 要	<p>平成15年、子供の安全対策、自主防犯活動への気運の高まりを受け、住民有志により発足。</p> <p>スクールバスで通学する児童の見守り活動では、青パトを活用し、登校時はスクールバスに追従しての学校までの見守り、下校時はバス停留所付近等での警戒を実施。</p> <p>月2回の統一集団パトロールでは、パトロール実施後に防犯情報の共有や活動等について意見交換を行う「防犯講習会」を開催し、活動の活性化、防犯意識の堅持、スキルアップに取り組む。</p> <p>活動地区は、比較的小規模な住宅地であるものの、団体の構成員は地区人口の21パーセントにも上っており、構成員の積極的な参加呼び掛けと献身的な活動が住民の共感を呼び、構成員は年々増加。</p> <p>さらに、子供から高齢者まで参加するパソコン教室、地域イベント等、世代間交流に配慮した取組を推進するなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	警 視 庁
団 体 名	小川自治会防犯パトロール隊
所 在 地	東京都町田市
代 表 者	長谷川 義剛
功 績 の 概 要	<p>平成17年、自治会内での犯罪を防止し、「安全・安心・連帯感のある明るい街 小川」を実現するため、自治会会員により発足。</p> <p>町内を3ブロックに分け、各ブロックごと1日3回以上（登下校時、午前、午後、夜間）のきめ細かいパトロールを展開しており、昨年の活動は1,123回に及ぶ。</p> <p>パトロールに際しては、清掃活動、違法広告物の撤去、放置自転車のクリーンアップ作戦を実施。パトロール隊員は、市違反広告物除去員として登録。</p> <p>小学校と連携し、児童とともに防犯パトロールマップを作成、世代間交流を図りながら児童の防犯意識を醸成。</p> <p>効果的な啓発活動により住民の防犯意識が向上、補助錠設置等の防犯対策は、自治会内の7割以上の家庭に普及するなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	広 島 県 警 察
団 体 名	栄町を明るくする会
所 在 地	広島県大竹市
代 表 者	伊藤 博
功 績 の 概 要	<p>昭和57年、地域の福祉向上と明るく住みよいまちづくりを目的に自治会、住民有志により発足。</p> <p>登下校時のあいさつ・見守り活動、青パトでのパトロール、他団体との合同パトロールのほか、高齢者の孤立化防止を図るため、民生委員や老人会と連携して独居高齢者の訪問活動を実施。</p> <p>地元の高校と連携し、生徒とともに公共場所の美化活動を行うなど、地域貢献による少年の規範意識の向上に尽力。</p> <p>「地域のコミュニティが防犯」との認識の下、世代間交流による地域の連帯感創出、若い世代の活動参加促進に向けた地域行事を企画・開催。</p> <p>一家一点灯運動、さらにこの運動の推進に向けた啓発ポスターの掲示など、地域防犯力の強化に向けた取組を展開。</p> <p>後継者の育成、構成員の若返りにも配意し、新会員を毎年入会させながら団体を運営するなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	石 川 県 警 察
団 体 名	作見校下安全パトロール隊
所 在 地	石川県加賀市
代 表 者	杉本 信孝
功 績 の 概 要	<p>平成16年、商業地域としての発展に伴い、治安の悪化を懸念した住民有志により発足。</p> <p>登下校時の見守り活動をはじめ、毎週金曜日の青パトによる夜間パトロールでは、事前に策定した巡回日程表に基づく計画的な活動を実施。</p> <p>平成23年には、商業地域という地域の実情に沿った活動を推進するため、当該団体の発案により、地元商店を中心とする防犯ネットワーク「地域防犯ネットワーク加賀温泉駅前」の設立を実現し、以降、同ネットワークと連携した情報発信活動を推進。</p> <p>地域イベントにおける防犯クイズ、さらに、夏季休暇期間中には、地元中学校と協働した生徒参加による防犯キャンペーン等を通じ、子供の安全対策と防犯意識の高揚に尽力するなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	高 知 県 警 察
団 体 名	自主防犯組織さめうらポリス
所 在 地	高知県土佐郡土佐町
代 表 者	川 田 勝
功 績 の 概 要	<p>平成15年、子供の安全対策や自主防犯活動への町民意識の高まりを受け、住民の結束強化と防犯意識の更なる高揚に向け、地域安全推進委員、少年補導員等により発足。</p> <p>スクールバス停留所等における毎日の見守り活動、青パトを活用した夜間パトロールのほか、高校生ボランティア団体との合同パトロールを通じた活動ノウハウの継承など、後継者育成にも尽力。</p> <p>各会員は、町教育委員会が主催する「土佐町学校応援団」に入会。放課後子ども教室への参加を通じ、地域の大人との連帯感を醸成させながら健全育成活動を推進。</p> <p>地区住民の高齢化により、保育園、小・中学校が統合される中、児童・生徒の安全の確保、幼少期からの防犯意識の向上に向け、学校等関係機関と連携した多岐にわたる活動を展開するなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	大 分 県 警 察
団 体 名	西部地区総合安全対策協議会
所 在 地	大分県大分市
代 表 者	荒金 一義
功 績 の 概 要	<p>平成14年、犯罪の予防には、犯罪者や不審者が近寄ることができない範囲を大きくすることが効果的であるとの考えの下、55の自治会のネットワーク化を目的に発足。</p> <p>年1回の総会時に、協議会として樹立した活動方針に基づき、複数の自治会から構成される校区ごとの斉一活動を展開。</p> <p>地区内での不審者情報等への対応は、各校区ごとに整備されたFAX連絡網により情報共有を図り、地区内全域での注意喚起に向けた体制を整備。</p> <p>各種行事や青パトでのパトロール時には、地区オリジナルの防犯ソング「大分市西部地区安全賛歌」を放送するなど、住民の防犯意識の高揚にも尽力。</p> <p>情報の共有や合同活動を通じて、地域の絆を強化、住民相互の互助精神が図られる取組を推進し、広範囲にわたる地域の防犯網を構築するなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	国 土 交 通 省
団 体 名	はまぎく若だんな会
所 在 地	岩手県上閉伊郡大槌町
代 表 者	芳 賀 光
功 績 の 概 要	<p>平成24年、住宅や街灯が津波で流され街の明かりが少ない中で子供達が登下校しているなど、地域住民の安全性が憂慮される中、広範にわたる業種に従事する若手経済人有志が、地域の安全確保と地域への貢献を目的に発足。</p> <p>町内の見どころや歴史、民話など117の地域の宝をまとめた「大槌お宝マップ」を作製し、小・中学生に配布。さらに、同マップを活用した町独自の教育課程「ふるさと科」での講師を務め、受け継がれる伝統を次世代に継承する活動を推進。</p> <p>さらに、震災の影響で中止となっていた地域イベント「砂の芸術祭」を団体主催により開催、復活を果たすなど、イベントを通じた地域の絆づくりにも尽力。</p> <p>国土交通省が復興支援を行う防災集団移転促進事業や土地区画整理事業などの事業区域をはじめとする地区内のパトロールでは、青パトを活用した見せる活動により、住民の安心感の醸成を図るなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	京 都 府 警 察
団 体 名	福知山平安レディース
所 在 地	京都府福知山市
代 表 者	中井 幾世
功 績 の 概 要	<p>平成8年、女性の目、母親の目から見た被害防止対策の推進と安心して暮らせるまちづくりに向け、女性防犯推進委員の有志により発足。</p> <p>メンバー全員が「楽しみながら生き生きと」をモットーに、「地域の安全のために、今、取り組むべきことは何か」を考えながら活動。</p> <p>平成12年から実施している着ぐるみを着用した防犯寸劇は、子供への効果的な安全教育として口コミで広まり、現在では、幼稚園等での行事に組み込まれるなど、子供の防犯意識の醸成に大きく寄与。</p> <p>警察と連携した金融機関対象の振り込め詐欺被害防止訓練では、日頃の防犯寸劇で培った演技力を生かし、騙されている高齢者を演じ、窓口職員の対応力向上に尽力するなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>



功 績 概 要

推 薦 者	静 岡 県 警 察
団 体 名	富士警察署地域安全協議会女性部ふじエレガンス
所 在 地	静岡県富士市
代 表 者	湯澤 綾子
功 績 の 概 要	<p>平成9年、女性の視点を生かしたきめ細やかな防犯活動の推進に向け、警察署地域安全協議会の女性構成員により発足。</p> <p>登下校時の青パトによるパトロール活動のほか、自主製作による大型紙芝居を活用し、児童・生徒、高齢者への防犯教室を積極的に開催。特に児童を対象とした防犯教室は広く市民に認知される中、市商工会青年部が、本団体からの助言を基に独自の防犯教室を開催するなど、先進的な取組が拡大。</p> <p>地元企業に活動への支援を働き掛け、支援を受けた材料等で防犯グッズを手作りで作製、各種活動で配布するなど、市民の防犯意識の高揚と防犯活動を通じた企業の地域貢献に尽力。</p> <p>警察署からの情報提供に基づき、管内の犯罪認知状況を掲載した「身近な犯罪発生マップ」を作成、市役所をはじめとする関係機関等65か所に配布・掲出し、市民の防犯意識の高揚を図るなど、安全・安心なまちづくりに大きく貢献。</p>

